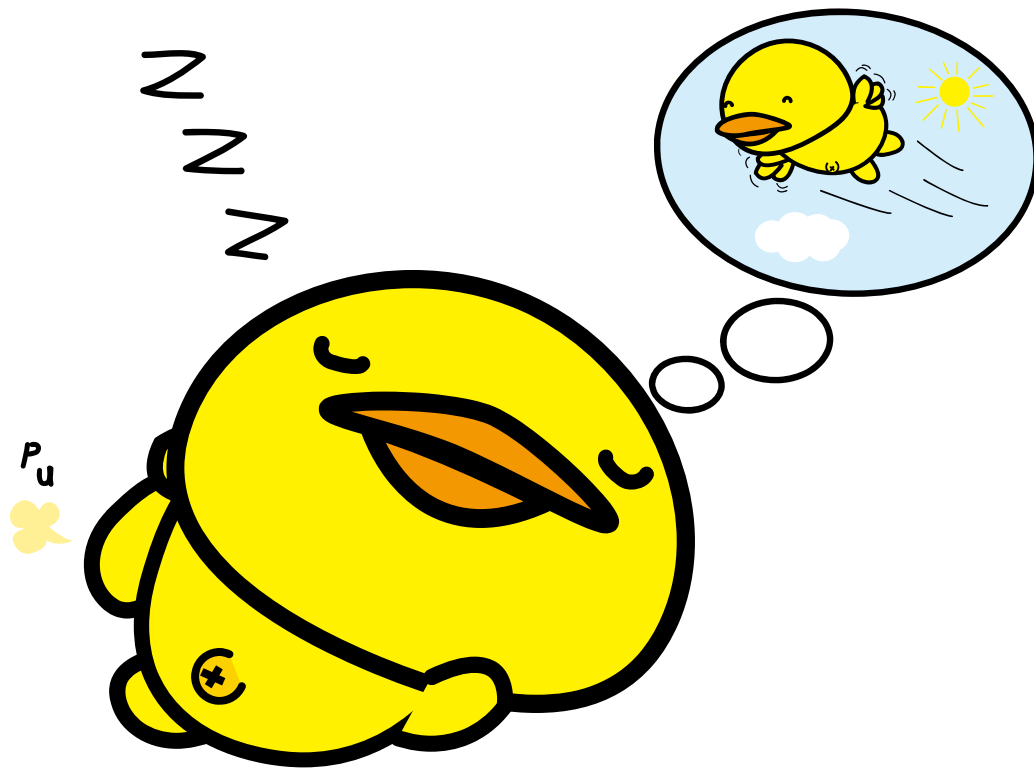
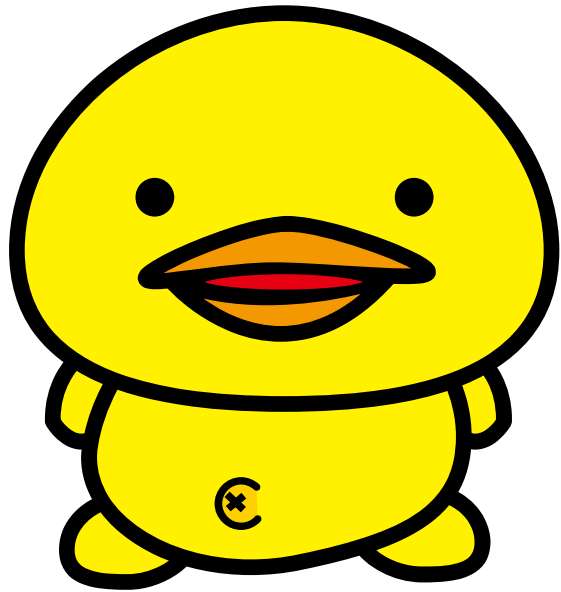


ひよこくん

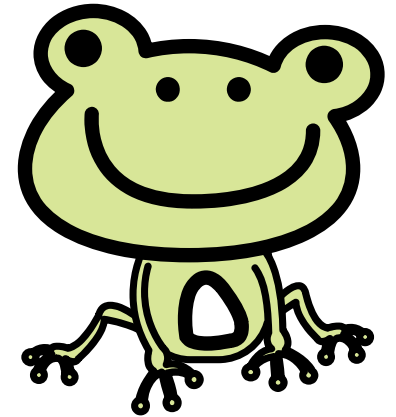


あるひ、ひよこくんは
ゆめをみた。

おおぞらを、
じゆうに、たのしく
とびまわるゆめ。



めがさめた ひよこくん、
どうしたら そらをとべるのか、
かえるくんに、きいてみた。



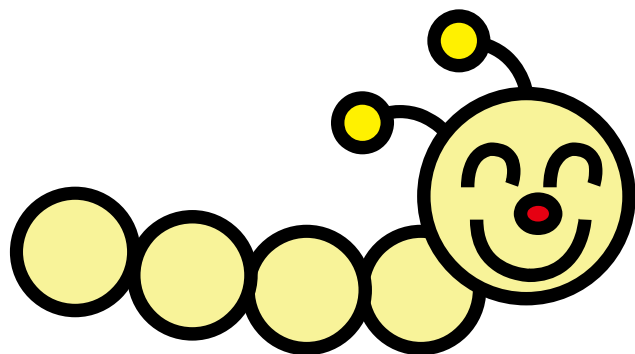
「ふうせんを、いっぱい
あつめたら、ぷかぷか、
おそらに、いけるんじゃない？」

ひよこくんは、ふうせんを
いっぱい、いっぱいあつめた。

だけど、ぜんぜん、からだが
うかばない。



こんどは、いもむしくんに
きいてみた。



「ぼくは、おとなになると、はねが
はえて、とべるようになるんだ。

きみも、とべるようになるよ。
もりもりたべて、はやく、
おおきくなることだね。」

ひよこくんは、おうちにかえって
ごはんを たべることにした。

はやく、おおきくなりたいな。

